



自然の恵みで地域を元気に

こすもす畑余呉代表
中山 洋子さん(余呉町中之郷)

撮影場所:中山さん宅

「田舎には、都会にはない魅力がたくさんあります。これを広く伝えたい」。エネルギーにそう話すのは、手作り料理を地域のイベントなどで提供する「こすもす畑余呉」の代表を務める中山さん。ペレットストーブの温もりがやさしく包み込んでくれる自宅は、自然豊かな余呉町中之郷にあり、自宅裏の畑では、白菜、大根、人参、玉ねぎ、エンドウなどを義姉に習い栽培しています。

中山さんは富山県出身。名古屋で教師生活を送り、定年を機に夫の地元余呉へ。移住してすぐは、こんな田舎で生活できるのだろうかと不安に駆られたそうですが、持ち前の明るさと積極性ですぐに仲間ができたそう。仲間から「余呉には山

野、川、湖など自然という宝があることを教えられた」と話す中山さん。元々絵や手芸など多趣味ですが「趣味では社会とつながれない。余呉に来て社会と結び付き、過疎化が進むこの地域のために何かしたい」と強い志を抱くように。そして移住4年目に同じ気持ちを抱く地域の仲間とこすもす畑余呉を結成しました。

活動は、おにぎりや豚汁、桜餅、ジビエ料理に山菜の煮付けなど、地元食材を利用した多彩な料理でイベント等の来訪者をもてなすこと。桜餅の色付けに地元のキビの殻を使うなど、地元食材にこだわるのは、豊かな自然の恵みといった余呉の魅力や自然の大切さを伝えることで、地域を元気にしたいとの思いからです。

こすもす畑余呉には現在50～80代の23人が在籍。中山さんはメンバーをコーディネートする調整役を務めます。「メンバーは個性豊かな面々で、チームでの役割や料理の味付けも皆違う。それが魅力的で、学びがある」と笑顔で語ります。活動を通して、自然とともにここに住む人が一番の宝だと気付かされたそうです。

中山さんの今後の目標は、若い人へ活動の輪を広げること。「次の世代の方々とつながり、活力に満ちた余呉を作っていきたい」と語ります。

自然の恵みに生かされていることに感謝する。そんな当たり前の生き方を想起させる活動が、これからも余呉の魅力を発信し、地域を元気にします。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課(☎65-6504)まで申込みください。



やりとりや出来ることが沢山増えました。笑顔を見ると頑張れます。これからも一緒に成長していこうね。

高田 光与那ちゃん(平成27年11月生まれ)
(西浅井町塩津浜)

五井 茜梨ちゃん(平成25年4月生まれ)
(高月町馬上)



今年の1月にお姉ちゃんになりました。妹の梓楓と一緒に、元気にすくすく育つてね。

まちの人口	平成29年2月1日現在	人口 120,025人	男 58,693人	女 61,332人	世帯数 44,962世帯
	平成29年1月中の異動	転入 194人	転出 212人	出生 80人	死亡 158人 婚姻 33件